

私の卒業研究

千葉学習センターの先輩の卒業研究を紹介します。研究分野は「自然と環境コース」「社会と産業コース」「心理と教育コース」の3つです。指導教員やゼミの仲間、研究者の協力など、ひとりでは到達できない「研究」の世界に飛び込みませんか。



アミガサタケ

アミガサタケ *Morchella esculenta* (L.) Pers. sensu lato の栄養様式に関する研究

林 智絵 (自然と環境コース: 鈴木彰教授)

要旨

日本全土に分布する広義のアミガサタケ (*Morchella esculenta* (L.) Pers. sensu lato、以下、アミガサタケとする) は、春になると、林内、草地、公園など身近な環境に発生し、フランス料理などにも使われている優秀な食用きのこである。しかし、アミガサタケの生態に関しては十分な研究が行われていない。特にその栄養様式に関しては、共生(菌根共生)とする報告と有機物分解(腐生)とする報告があるなど、いまだ結論に至っていない。そこで、本研究では、イチョウ (*Ginkgo biloba* L.) の樹下に発生したアミガサタケの子実体の発生環境を詳しく調べるとともに、アミガサタケの子実体基部下の根と土壌を、同土壌ごと採取し、土壌中のアミ

ガサタケの菌糸体の様子およびイチョウの細根の形態を調べ、アミガサタケとイチョウとの共生の可能性を探った。(卒業研究論文は、システムWAKABAの資料室に全文掲載中)

私の研究のウリ

根拠の積み重ねが、3つの専門分野をまたいでいることが特色である。

1) 土壌環境調査、森林土壌、植生調査 森林総研(当時)の根田先生に指導いただいた。

2) 植物との共生関係 AM菌研究の専門の大和先生(千葉大)に指導いただいた。

3) 培養特性 鈴木先生、根田先生に指導いただいた。実験区は、千葉大の構内をお借りした(大和先生)。

そのほか、研究で使ったアミガサタケは、すべて標本にし、分類についても指導をいただいた。(千葉県立中央博物館 吹春先生)どの先生も快く引き受けていただいた。



アミガサタケ

修士、博士となると専門分野にもっと特化するのでは、多分野をまたいでの研究は嫌がられる傾向があると思っている。(それぞれで解釈の違いにより結果や考察が違ってくるので)

そして私の経歴もウリ。私は当時、高卒で生物学、菌類学とはまったく無縁だった。きのこが菌類でさえも、そこらへんにきのこが生えているとも知らずにいた。興味さえ持てば、誰でも出来る、と思っている。みなさんにもぜひ挑戦してほしい!

私の卒研攻略法

初めて向き合う“学術”という門の前で、ずいぶんと偉そうな大風呂敷を広げたな、と赤面ばかりで、攻略法など畏れ多いのだが、少しでも参考にできれば、二つほど進言したい。まず、先行研究の重要性だ。どんなに素晴らしい発見でも、その価値を誰もが納得させるものにするためには、しっかりと根拠が必要だ。どんな根拠をどう積み重ねればいいのか。どんな手法でそれを証明すればいいのか。先行研究にその答えがある。そしてもうひとつ、パソコン技術は、あればあるほどいい。文章作成の技術はもちろん、引用論文の整理や画像処理など多くの操作や技術を要求される。



信州大学で行われた日本菌学会第62回大会で発表した林さん(左)と鈴木教授

今は、いい論文作成支援ソフトもあり、簡単で早く正確な文面を作成できるようになった。かく言うものの、挑戦することがなにより大事なのかもれない

い。そして、卒論を提出した瞬間に少しだけ開く“学術”の門の先に広がる景色を、ぜひ見ていただきたい。

放送大学生における単位認定試験のテスト前の行動に関する「回避的行動」の検討

高橋 英樹 (心理と教育コース: 森津太子教授)



某有名人と同姓同名の高橋さん

何か重要な課題の前に、その課題の達成とは関係のないような、普段は熱心にやらないことを熱心に行ってしまう行動が見られることがある。これは、一般的に獲得型セルフ・ハンディキャッピングと呼ばれており、課題遂行を妨げる問題行動と言われている。このような行動には、テスト前の大掃除なども含まれていると考えられる。しかし、テスト前に大掃除をすることが勉強の環境を整えるための行動であると考えられるならば、効率的に勉強をするため、あるいは、テスト

成績を上げる、目標達成への行動と言えないのではないだろうか考えた。そこで本研究では、テスト前の大掃除行動のような一般的にセルフ・ハンディキャッピング行動と言われているものがテスト成績に負の影響をもたらす問題行動であるのかを検討した。

わずか6か月! テーマは絞ろう! あまりテーマを広げすぎてしまうとどれだけ調査すればいいのか迷ってしまったり、情報を収集するのに膨大な時間がかかってしまいます。データの収集に実験が必要なのであれば、実験方法の作成・実験協力者の調整も必要になります。また、統計処理を行うのであれば、統計ソフトの準備や操作方法の習得、そして実際の統計処理など、やはり時間を要します。大きなテーマを持つこと自体はいいと思いますが、卒業研究は研究作法を学ぶ場、一通り研究というのを経験してみる訓練の場として捉えて、ひとまずは卒業研究で行える範囲でテーマを絞って研

究することをお勧めします。

先行研究を早めに行おう! 先行研究では、今までどのような研究がなされてきたのか、どこまで明らかになっているのかがわかると同時に、どの部分がいまだに明らかにされていないのか、どのような研究が行われていないのかが見えてきます。自分が研究するにあたって、どのような視点から、どのような方法で研究すればいいのかを考えるうえで、とても重要なプロセスになります。先行研究を行う際には、文献を読み込む時間が必要になるほか、論文の取り寄せなどにも時間を要することもあります。早めに先行研究をスタートさせて、じっくりと先人の知恵を蓄え、研究の構想を練ることをお勧めします。以上、2つのポイントを挙げさせて頂きましたが、お気づきの通り、2つとも卒業研究をスタートさせるうえでの導入部分となります。卒業研究をスムーズに進めるためにも、テーマ決め、先行研究を慎重に行うことをお勧めします。



パソコンを新調した布井さん

皆さまに卒研をお勧めしたいと思っています。土日つぶしてギリギリで書き上げたことは今や良き思い出です。その達成感や先生・ゼミ生との交流の面白さは皆さまにも味わってほしいと感じております。私も先輩に勧められてチャレンジしました。しかし、6か月という短い期間で論文を仕上げにはそれなりの心構えがいります。

大風呂敷は広げない。問題意識が大き過ぎる方、書きたいことのイメージが固まり過ぎている方は要注意です。卒研は履修時点でテーマや問題意識が相当程度練れていることは必要ですが、それに固執せず担当教員の指導に従ってテーマの修正や絞り込みを

協調行動が組織の判断に及ぼす影響

布井 一弥 (社会と産業コース: 坂井素思教授)

行う作業が必要となります。修正は多少苦痛ですが、6か月は短いということを理解し、残る部分は修士等で書くかと割り切りが必要です。

先行研究を整理する時間が必要です。私の場合、先行研究を読み込むとその研究成果に思い入れが生じ紹介記載が多くなりました。結局、引用も含め、全部で49ページになってしまいました。それらを切り落として論文としての完成度を高めようとは思いましたが6か月の期限が到来し、肝心な自分の分析の独自性が際立たないことになったと思います。

私のテーマはいわゆる「組織の部分最適問題」でした。従来の研究の多くは、従業員の行動と組織の二者の関係の分析でした。その従業員が属する小組織(部門、チーム、派閥)内部の協調行動の要素を加え、ゲーム論でアプローチする方向でした。ところが、先行研究

を読むうちに心理学や行動経済学等の別のアプローチにも関心が湧きその紹介記載が増え、整理が不十分のまま提出することになってしまいました。これからやる方には私と同じ羽目にならぬように願っております。

問題意識の中でいろいろな分野の研究成果を知ることができ、その紹介ができ満足ではありましたが、論文の意義はあったと感じております。なお、パソコンのWordの操作能力がなければ、期間内で書き終えることができなかったであろうことも申し添えます。

7月13日からバザー用品受付

募張券(9月21日~22日)のバザー用品を募集します。ご家庭に眠っているお宝を学習センター事務室にお持ちください。

ただし、飲料、食品、たばこ、医薬品、動植物、ビデオテープ、カセットテープ、教育教材、汚れや破損のあるものはご遠慮ください。また担当者の判断で出品をお断りするものもありますのでご了承ください。

学生研修旅行は9月5日(木)に決定
場所、定員、申込方法などの詳細は、学習センターの掲示板等でお知らせします。

卒業研究の道

- STEP1**
「卒業研究履修の手引き」を入手しよう。テーマと指導を受けたい教員を考えよう。
- STEP2**
「手引き」に記載されている専任教員を希望する方はSTEP3へ。(学習センターの教員や近隣大学の教員を希望する場合は、所属の学習センター所長に相談)
- STEP3**
大学本部を通して、専任教員にテーマや履修計画の相談や質問をすることができます。
- STEP4**
「卒業研究申請書」を期日までに郵送します。



千葉学習センター開所時間

<開所日> 火曜~日曜
<閉所日> 月曜、祝日、年末年始
<開所時間>
通常期間 9:30~18:00
面接授業開講日 9:00~18:00
単位認定試験期間 8:15~19:00

悪天候等による臨時閉所のお知らせ

千葉学習センターは、台風の接近等により次の気象警報が発令された場合は、原則として下記の基準により臨時閉所いたします。

- 警報及び特別警報
大雨特別、洪水、暴風、暴風雪、大雪特別
- 発令対象地域
千葉県西北部

●台風等の接近中の判断基準

- 午前7時30分の時点**
○いずれの警報も発令されていない場合
→ 通常どおり開所します。
○いずれかの警報が発令されている場合
→ 午後2時まで臨時閉所します。
- 午前12時(正午)の時点**
○すべての警報が解除された場合
→ 午後2時から開所します
○いずれの警報も解除されない場合
→ 終日臨時閉所とします。

●所長による判断

所長判断により次の場合に開所時間の変更または臨時閉所をします。

- 交通機関(JR総武線・京葉線、京成線)の混雑が予想される場合
- 学生の皆さんの安全確保に影響が生じることが予想される場合

最新の情報は気象庁の発表及び千葉学習センターのホームページをご確認ください。